



# 令和5年度まちづくりリシンポジウム ～人が集い新たな交流が生まれる時間～

群馬県庁官民連携まちづくりプロジェクトチーム  
(群馬県県土整備部都市計画課)

## ■ はじめに

群馬県では「官民連携まちづくり」を推進しており、R3年度から情報発信の1つとして、官民連携まちづくりシンポジウムを開催しています。

今年度は「人が集い新たな交流が生まれる時間」というテーマを設定し、初めての試みとして、まちづくりの現場(下仁田町)でシンポジウムを開催しました。

マルシェとの同時開催というあまり類を見ない取組ではありましたが、おかげで多くの一般市民の方にもご参加いただけました。

幸いにも天気に恵まれ、老若男女を問わず、色々な方にご参加いただけたシンポジウムとなりました。



## ■ 基調講演 (株)HAGISO 宮崎 晃吉 様 / 公共R不動産・(株)nest 飯石 藍 様

基調講演では、(株)HAGISOの宮崎様からまち全体を1つの宿として見立てた「まちやど」の取組を紹介いただき、地域と観光客がただサービスを提供する・サービスを受けるという関係性だけではなく、まちの一員になるという新たな関わり方についてご紹介いただきました。公共R不動産や株式会社 nest でご活躍されている飯石様からは、公共空間は使う側の視点に立って捉え直す必要があるという話から池袋のグリーン大通りの取組についてご紹介いただき、公共空間の活用について大事なポイントを教えていただきました。



(株)HAGISO 宮崎 晃吉 様



公共R不動産・(株)nest 飯石 藍 様

## ■ トークセッション

トークセッションでは下仁田町で活動されている「まやま接骨院」の瀬間様、今回のマルシェを企画・運営していただいた「Otenki食堂」の伊藤様にも参加して頂き、宮崎様・飯石様も含めた4名が登壇したトークセッションを行いました。

基調講演を踏まえて、これからの下仁田町を考えるトークセッションでは、宮崎様・飯石様から新たな角度から下仁田町の魅力を語って頂き、今後のまちづくりに弾みがつくものになりました。

## ■ おわりに

今回はシンポジウムの一部しか紹介できませんでしたが、HPでレポートを公開しております。詳細が気になった方はぜひ、QRコードからご覧ください。



トークセッションの様子